

お知らせ・会務報告

名古屋例会開催のお知らせ

2014年度第1回名古屋例会を、下記のとおり開催しますので、ぜひご参加ください。

日時 2014年2月9日(日) 午前10時～午後5時

場所 三重県環境学習情報センター 1階研修室(四日市市桜町3684-11) 東名阪「四日市IC」から車で約15分。駐車場(無料)あり。

当日の内容

1 情報交換, 同定など(午前10時～12時)

2 講演(午後1時～3時30分)

(1) 野平照雄「春先に発生するスギカミキリの知恵」

(2) 桐山 功「ジョウカイボン科の研究について」

3 一人一話など(午後3時30分～5時)

4 その他

(1) 車で来られない方は、近鉄湯ノ山線「大羽根園駅」から、車での乗り合わせの手配をしますので、運営幹事の生川までご連絡ください。

(2) 大会終了後は、懇親会も開催いたします。

(3) 昼食や飲物は必ず持参してください。



(名古屋例会運営幹事 生川展行 tritoma@mecha.ne.jp Tel 059-374-1054)

東京例会開催のお知らせ

2014年度第1回例会を下記の通り開催致します。奮ってご参加ください。

日時 3月8日(土) 10:00～16:30

場所 北沢タウンホール 3F ミーティングルーム

[連絡先] 東京都世田谷区北沢2-8-18 TEL: 03-5478-8006

[交通] 小田急線・井の頭線下北沢駅南口徒歩5分
バス北沢タウンホール(駒沢陸橋～北沢タウンホール)

当日の企画

1 話題提供 13時～ 中南米の甲虫について

1 新里達也氏: コスタリカの自然と甲虫—生物多様性を守って活かす—

2 大木 裕氏: エクアドルの熱帯雨林に昆虫採集の楽園を作る—Durango Arcadia構想

最近、中南米で採集を経験された新里さんと大木さんから、採集時の状況や環境保全に関するお話を伺います。

* 談話会: 10時～13時

自由な歓談の時間として会場を開放いたします。内容について特に制約はありませんので、お気軽にご参加ください。

* 一人一話



(東京例会運営幹事 高橋和弘 E-mail: kazu5@mg.scn-net.ne.jp)

大阪春季例会開催のお知らせ

2014年度第1回大阪例会を下記の通り開催いたします。皆様、多数ご参加ください。

日時：2014年3月29日（土）10時～16時40分

場所：大阪市立自然史博物館（大阪市東住吉区長居公園1-23）Tel. 06-6697-6221

HP: <http://www.mus-nh.city.osaka.jp/> 通用門よりお入り下さい。

プログラム：

10:00～12:00	自由懇談・同定会, 大阪例会運営幹事会
12:00～13:00	昼食, 休憩
13:00～13:30	会務報告会・例会事務連絡
13:30～15:30	講演
15:40～16:40	「一人一話」会
17:30～19:30	懇親会（場所：アサヒビアケラー・アベノ） 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-36 Tel. 06-6641-6282

懇親会会費：4,500円（飲み放題）

講演：「日本のマルテントウダマシ亜科について」

演者：生川展行（三重県鈴鹿市）

要旨：テントウムシダマシ科は、日本から約70種が記録されており、その中でマルテントウダマシ亜科は不明種を含めて19種と、約3割を占めている最も種類数の多い亜科である。

しかし、体長が1～2mmと小さく色彩も地味なことから、図鑑にもごく一部の種が図示されているだけであり、また一般的な採集方法ではほとんど採集されないことなどから、全国的に記録は非常に少なく、一つの県で1～3種程度が記録されているだけである。

今回の講演では、日本から知られているマルテントウダマシ亜科19種についての解説や、採集方法などを紹介する。

例会・懇親会の事前の参加申し込みは不要です。当日、例会参加者はお茶代・資料代として200円を徴収いたします。懇親会は当日受け付けます。

2014年度秋季・年末例会・講演会の予定

秋季例会：9月27日（土）10時～16時40分。自由懇談会・同定会, 大阪例会運営幹事会, 会務報告会。

講演：「日本産オトシブミ, チョッキリの多様性と問題点」, 演者：沢田佳久氏（兵庫県神戸市）

年末例会：12月13日（土）10時～16時40分。自由懇談会・同定会, 大阪例会運営幹事会, 会務報告会。

「一人一話大会」または講演会の予定。

（大阪例会運営幹事 安井通宏）

第4回日本甲虫学会大会報告

第4回日本甲虫学会大会は、2013年11月23日（土）と24日（日）の2日間、東京農業大学厚木キャンパスにて開催された。日本昆虫学会関東支部第50回大会との合同開催ということもあり、215名の参加があり、おかげさまで盛況な会となった。

大会初日は日本昆虫学会関東支部会員の一般講演（4題）に続き、日本甲虫学会の総会が開かれた。その中で学会賞授与と規程が正式に承認されるとともに、記念すべき第1回目の受賞者が発表された。総会に続き、授与式が行われ、論文賞を受賞された井村有希氏からは受賞講演があった。

- ・論文賞：井村有希・松永正光会員
- ・功労賞：上野俊一名誉会員
- ・奨励賞：山迫淳介会員

引き続き一般講演（13題、うち11題が日本甲虫学会会員）が行われ、夕刻からの懇親会と続いた。懇